

12月

月間指導計画

3歳児



保育目標		寒い日が続くが、積極的に戸外で遊び、簡単なルールのある遊びを知る。 発表会では自分なりの表現を楽しみ、期待を持って参加する。			
子どもの姿		自分が作った作品を、保育士や友だちに見せ合って喜んでいる。 クリスマス会を心待ちにし、友だちとプレゼントの話をして盛り上がっている。			
年間区別		ねらい	環境・構成	予想される子どもの活動	配慮事項
養護	生命	戸外で遊ぶ前に体操を行い、怪我を予防する。	全身が動かせるような体操を取り入れる。	曲に合わせて体操をする事を楽しんでいる。 早く戸外に出たい気持ちが強くて、窓から外を眺めたり、先に靴を履きに行こうとする子もいる。	しっかりと体操で体を伸ばす事で怪我を防げる事を伝える。
	情緒	自分の思いを保育士や友だちに伝えようとする。	言葉やしぐさ、態度など、自分の気持ちを伝えるには色々な方法があることを伝える。	嬉しいことや経験したことなど、言葉や表情で伝えている。 友だちの話聞いて、喜びを共感している。	思いを伝えられたことや、相手の喜びを共感できたことを認め、思いやりの気持ちが育つようにする。
教育	健康	園庭でボールを使った遊びを取り入れて、積極的に体を動かして遊ぶ。	ルールのある遊びに自然と慣れるよう、ボールを使った遊びに簡単なルールを設ける。	予想外のボールの動きに、楽しみながら遊んでいる。	トラブルが起こった時は、もう一度ルールを子どもと一緒に確認し、子ども自身が気がつくようにする。
	人間関係	相手の気持ちを知らうとする。	一方的な関わりや、関係性が固定化しないよう、必要に応じて助言する。	仲間内でけんかや仲直りを繰り返している。 保育士の助言により、相手の気持ちに気がついている。	仲良しの友だちだけでなく、様々な友だちとかわる事が出来るよう、遊びの中で助言し、きっかけを作るようにする。
	環境	冬の自然を見つけて興味を持つ。	園庭内を探索し、冬枯れの木や風の冷たさなど、子ども自身が気が付くきっかけになる言葉をかける。	見つけた冬の自然や、息の白さなど、興味を持って友だちと話している。	園庭の散策をする前に、危険な箇所が無いが、改めて確認しておく。
	言語	発表会の表現活動の絵本に親しみ、模倣したりして楽しむ。	興味を持てるよう、絵本と同じ内容の歌などを歌って、自然と模倣したり、言葉遊びができるようにする。	絵本の内容や歌などを繰り返し模倣して、友だちと一緒に楽しんでいる。	模倣から発表会の練習へと繋げ、遊びの中から自然と取り組める工夫をする。
	表現	クリスマスの製作を楽しむ。 発表会の歌や表現活動を、自分からやってみようとする。	リースを作ったり、ツリーの飾り付けをして楽しめるようにする。 絵本を題材にした表現活動を行い、親しみを持って無理なく練習を行う。	出来た作品を友だちと見せ合って喜んでいる。 発表会では、保護者の方を前に、はりきったり、緊張したりと様々な姿が見られる。	発表会では、それぞれの姿を認めて、保護者の方に個別に成長を伝える。
食育		クリスマス会の会食を楽しむ。	クリスマスソングをかけて、楽しい雰囲気を作る。 子どもたちが作った作品を保育室内に飾る。	クリスマスソングや作った作品を通して、楽しく食事をしている。	クリスマス会を振り返り、楽しかったことを子どもたちが話し合える言葉をかける。
健康・安全		寒い中でも、体を動かして遊ぶことで体が温まる事を意識し、子どもたちが自然に楽しく体を動かせる遊びを提供していく。			
保護者支援		発表会の参加についてのおたよりを発行し、当日は様々な姿を認めて、ひとりひとりの成長を実感していただく。			